

京都大学生協 受験生向けのInstagram発信



[新学期]

取り組み概要

日時：2023/7/2に初投稿
場所：京大生協受験生サポート事務局
Instagramアカウント (@ku_jusapo)
実際の反応：Point3に記載した「質問箱」
には、受験生からリクエストが寄せられた。

概要：京都大学生協受験生サポート事務局による取り組み。Instagramを新たに開設し、夏休みの期間を用いて、学部紹介、京大模試活用などの投稿を行った。

受験生のリアルな声を基に、
受験生に必要な情報を

POINT.1

Instagramを新たに開設！その背景には……

これまで、京都大学生協受験生サポート事務局（以下：受サポ）は、X（旧Twitter）や公式LINE、公式サイトを用いて情報発信を行っていました。しかし、受サポメンバーの周りでは、XよりもInstagramを使っている人の方が多い印象がありました。そこから、過去に受サポのイベントに参加してくれた人にアンケートを取り、Instagramの需要が高いと判断したことから、開設を決定しました。

なんとなくSNSを開設したものの、運用に悩む会員生協は少なくありません。当事例では、学生の実態から逆算し、受験生が手軽に用いるツールについて調査したうえで開設に至っている点が教訓的です。



POINT.2

まずは「学部に関すること」を



受験生にとって、その大学で何を学べるかは気になるところではないでしょうか。受サポのInstagramにて、1番最初に行われた投稿は「各学部についての紹介」でした。

どの学部にもどんな学科があるのか、各学部の特徴は何なのか、1学部につき3~5枚程度でコンパクトにまとめられています。ほどよい情報量で、受験生にとってサクッと読める分量になっている点も素敵です◎

POINT.3

ストーリー機能で「受験生のニーズ」をキャッチ！

投稿を見てみると、学部紹介に限らず「受サポメンバーの京大模試大公開」「京大でのおもしろ授業」など、現役京大生だからこそ知る、多種多様な内容が掲載されています。これらは、Instagramのストーリー機能を用いてアンケートを作成し、受験生から寄せられた声に基づいて作成された投稿です。

ストーリーの質問は匿名でできるため、受験生にとっても手軽に書き込めたのでしょう。「たくさんの」とまではいかなかったようですが、受験生からいくつかのリクエストが得られたのは事実です。未来の組合員ともいえる受験生からニーズを汲み取り、痒い所に手の届く発信を行うことができていました。



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [和田 明日香]
Wada.Asuka@univ.coop